

# 鹿児島県警察学校整備等事業

## ■事業概要

発注者	国土交通省(九州地方整備局)			
施設概要	施設規模:約12,422㎡ 主要機能:学校本館、学生寮、柔剣道場・体育館、厚生棟、設備棟、射撃棟			
事業内容等	新たな施設は、警察学校本館、生徒寮、道場、体育館、射撃場などの機能を備えた施設の整備・運営事業			
事業期間	約14年(管理運営約12年)			
事業形態	BTO方式、サービス購入型			
VFM	VFM(特定事業の選定):約6% VFM(事業者選定段階):約30%			
テーマ	テーマ3:地球温暖化への対応			
スケジュール	実施方針公表	平成18年1月31日	落札者決定	平成18年11月8日
	特定事業選定	平成18年3月28日	契約締結	平成19年2月7日
	説明会開催	平成18年6月23日	供用開始	平成21年4月1日
事業者	鹿児島ポリスクールサービス株式会社(代表企業:大成建設株式会社)			

# 鹿児島県警察学校整備等事業

## ■事業の特徴

### ●エネルギー使用量に応じてペナルティを設けた背景・経緯

本来は、本事業については、省エネへの民間ノウハウの活用ということで、光熱水費を事業者の負担とし、事業者にはペナルティを課すのみでなくインセンティブも与えて、事業者には省エネに対して取り組むことを検討したが、管理体制が常駐管理ではないことと、光熱水費を本事業費の予算に組み込むことが出来なかった関係などから、採用することができず、ペナルティのみ課すかたちとなっている。

### ●民間事業者に期待した役割・効果

ペナルティを設けた考え方のひとつとしては、事業者には光熱水費の削減に対して、積極的な提案や取り組みの実施を期待したからである。

### ●提案評価について

事業者選定基準において、「光熱水費低減に配慮した施設づくり」として、25点の配点を設けて、PAL値、C値の提案数値及び採用する省エネ機器・システム等に応じた採点を行った。

### ●事業者の提案内容

本敷地からは温泉が出ており、当初の予定では、お風呂にその温泉を活用することを想定していたが、選定事業者の提案では、それだけでなく、その温泉の熱エネルギーを、給湯等に活用し、光熱水費を抑える提案が出てきた。また、省エネの設備も採用した提案がなされていた。